

# AnnotationGUI 使用方法

---

## 使用前の注意

---

- 下記ファイルが存在するか確認する.
  - `AnnotationGUI.py`
  - `Utils.py`
  - `Const.py`
  - `LoadCT.py`
- `Const.py` 内の `DEFAULT_DIR = r"C:\Users\Ritter\Documents\eso_limpHCTData2"` を自分の作業フォルダなどに適当に変更する.

## 主な機能

---

### Dicomファイル / の読み込み

- 左上部の `File->Open dicom file` でDicomが格納されているフォルダを開く.

### rawファイルの読み込み

- 左上部の `File->Open Raw File` でrawファイルを開く.

### rawファイルの保存

- 左上部の `File->Save Raw File` でrawファイルを開く.

### 領域拡張法

- `region growing` ボタンを押した後, 画像内の任意の点をクリックして実行
- スライダー `threshold` を変更することで, パラメータを調整する.
  - 値が大きいほどペイントされる領域が大きくなる.

### ブラシ

- `brush` ボタンを押した後, 画像内でマウスを動かすことで実行
- スライダー `太さ` を変更することで, ブラシの太さを変更する.

### クロージング

- ペイントで塗り残した小さい穴を埋める処理.
- `closing` ボタンを押すことで実行.

### 色選択

- 右中段のR, G, Bボタンでペイントの色を赤, 緑, 青に変更.

### Zoom in/out

- 画像内で右クリック+マウスホイールで画像を拡大/縮小を行う.

## スライスの変更

- `index` スライダーで値を変更することでスライスを変更.
- マウスホイールでも使用可能.